記事
Tomoko Furuzono · 2022年3月1日 2m read

ミラー・データベースがミラー構成削除後に読み取り専用でマウントされる

これは、InterSystems FAQサイトの記事です。

ミラー構成削除時に、ミラー・データベースのミラー属性を削除するオプションを指定しないと、通常データベースに戻すことができず、次回マウント時に読み取り専用でデータベースがマウントされます。
読み書き可能なデータベースに戻すためには、システムルーチン ^MIRROR
を使用してミラー属性を削除する必要があります。
手順は以下のとおりです。（%SYSネームスペースで実行します。）
%SYS>do ^MIRROR

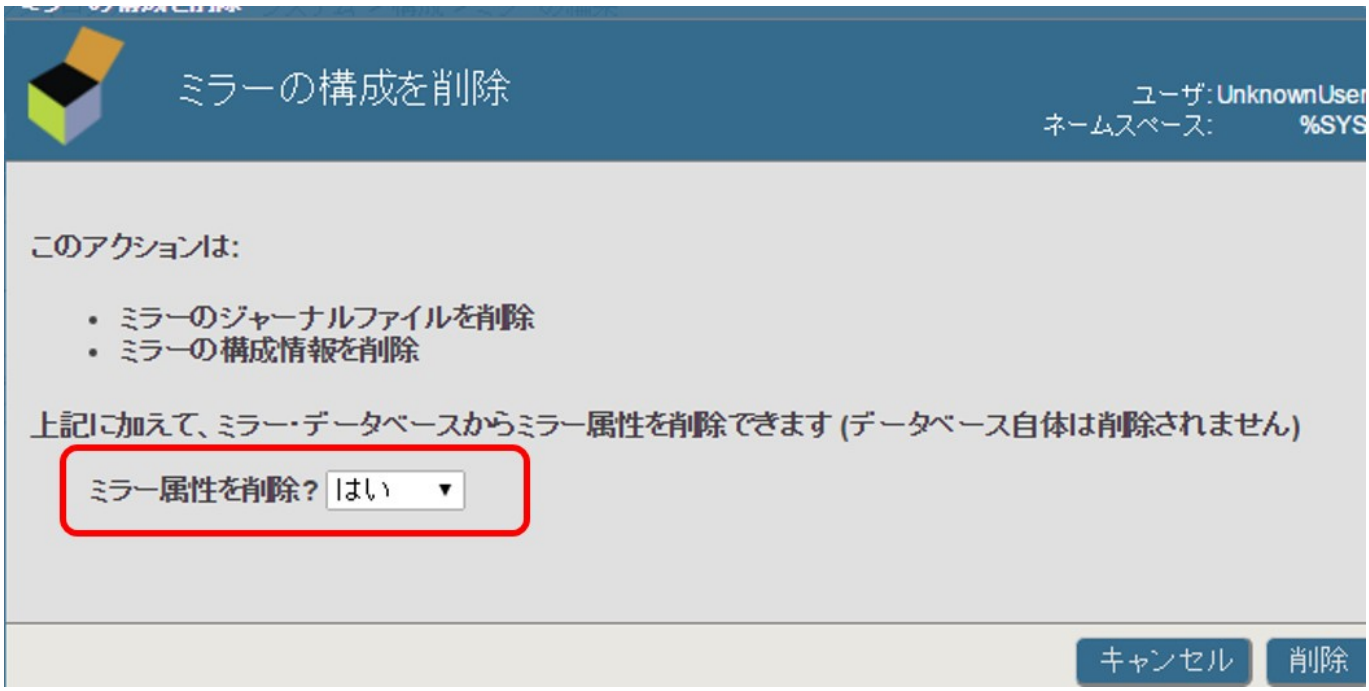
This instance is not initialized as a mirror member

1) List mirrored databases
2) Remove one or more mirrored databases
3) Create a Mirror
4) Join Mirror as Failover Member
5) Join Mirror as Async Member

Option? 2 ※ 2 を入力します。
There is one mirrored database on this system
Remove it? y ※ yes または y を入力します。
Removing c:\intersystems\ensemble\mgr\mtest\...succeeded
Press to return to the main menu...

【補足】 フェイルオーバーメンバそれぞれでミラー構成の削除を行う際、データベースのミラー属性も一緒に削除するかどうか確認するメニューは、以下のように表示されます。
In addition to the above, do you also want to remove mirror attribute of
mirrored databases (the databases themselves will not be deleted)? y

管理ポータルでミラー構成を削除する際のミラー属性削除の画面は、以下のように表示されます。



デフォルト選択が<no>であるため、yまたはyesを指定しないとミラー属性は削除されません。
^MIRRORの使い方や、ミラー構成削除については、以下ドキュメントページをご参照ください。
ミラーリング【IRIS】
ミラーリング

#Mirroring #Caché #Ensemble #InterSystems IRIS #InterSystems IRIS for Health

ソースURL:
https://jp.community.intersystems.com/post/%E3%83%9F%E3%83%A9%E3%83%BC%E3%83%BB%E3%83%87%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%83%99%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%8C%E3%83%9F%E3%83%A9%E3%83%BC%E6%A7%8B%E6%88%90%E5%89%8A%E9%99%A4%E5%BE%8C%E3%81%AB%E8%AA%AD%E3%81%BF%E5%8F%96%E3%82%8A%E5%B0%82%E7%94%A8%E3%81%A7%E3%83%9E%E3%82%A6%E3%83%B3%E3%83%88%E3%81%95%E3%82%8C%E3%82%8B